

老

娘

妙智寺 寺報 11月 218号

天赦日(てんしゃび)

子供のころ、よく母親に叱られた。わたしだけ

ではないはず(苦笑)

悪いことをすれば叱られるのは当然のこと。そ

の都度「ごめんなさい」と赦(ゆる)しを請う。



いつしか大人になり叱られなくなっていく。それは子供の悪さをしな
くなつたのもあるだろうが、それだけではなく、叱る人がいないのだ。

天赦日とは

「天がすべての罪を赦(ゆる)す」「何をしても良し」という最高の吉日。

婚礼・引越し・開業・出生届・財布の新調・温泉に入るのも吉だ。

11月は1日と17日。2回もある。17日は甲子(きのえね)大黒さまの日も重なる。

逆にいえば、年に6回か7回ある「天赦日」以外、天は基本、悪事を赦
さないとも言えるだろう。

「自分さえよければいい」自分勝手や、自己主義・利己的な考えと行
動。これらはまさに叱られそうである。

毎日のなかで、天に叱られない言動を、そんな振舞をしたい。

「おえしき」の様子

10月11日(日)午後2時より行いました。

出仕僧6名と、お題目に救われご縁のある参拝者と共に宗祖日蓮大聖人を偲びました。

合わせて北陸に法華経を広めて下さった日像聖人(妙智寺の第1世)にも報恩を。

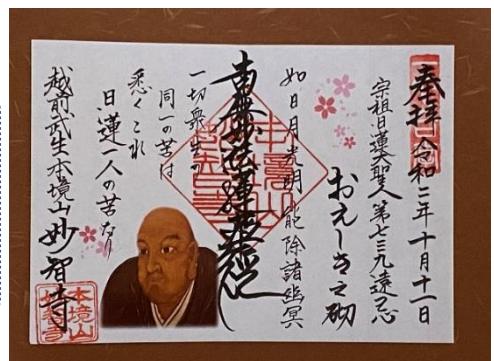
この法会にて各家の日蓮像におかぶせする「綿帽子」を授与。

特別記念ご朱印もご用意しました。

本年はコロナ禍、武生二中の吹奏楽部による演奏会、もちつき供養は割愛しました。
来年は通常通り行えますように。

引き続き、オリジナルお守り作り祈祷・弟子入り発育祈願を行い、たくさんの親子が思い思いの手作り守を胸に、息災安穏を祈りました。

子供たちの笑顔があふれる堂内に、宗祖日蓮大聖人も鬼子母神さまもホッコリされ、お悦びになられたことでしょう。



新規弟子入りの子供

K.Fくん

毎日発育をご祈念いたしますね。

「おえしき」供養の善根者 (敬称略・順不同)

お綿帽子・・・M.Tさん

たくさんの方に御供物供養を頂きました。

ありがとうございました。

「生前戒名」授与者

K.N 氏 H.N 氏

釈尊の時代より「記別(きべつ)」という、「来世成仏の約束」が釈尊より弟子達にあたえられていた。「生前戒名」は、まさにそれと同様の意味をなすもので、その日に授与式を行うのは、「宗祖より賜る」ことと同等になるため。

★第94回 妙智寺和讃会は

11月29日(日) 午前9時 和讃練習

午前10時 生け花

※お花の準備があるので欠席の方は22日までにご連絡下さい。

10月の妙智寺 月例の回向(訪問型・来山型)は省略

10/2 27回忌法事

10/5 30回忌法事

10/5 新生児命名

10/7 寺庭婦人会研修会 講演

10/11 施餓鬼(50)

10/11 施餓鬼(13)

10/11 家施餓鬼(祥月)

10/11 施餓鬼(17)

10/11 施餓鬼(修月2霊)

10/11 施餓鬼(祥月・1)

10/11 施餓鬼(両親)

10/11 社員一同施餓鬼

10/13 寿司天狗 開店経

10/15 墓閉眼供養

10/18 富山 法唱寺 お説教

10/26 個人施餓鬼・車祈祷

11月 行事予定

□ 11月 1日(日) 午後2時

水子供養会

- ・回向札(白紙札)と牛乳・菓子を持参ください。
- ・生まれ得なかった《いのち》の供養です
- ・永遠の「いのち」を説く「自我偈」の転読します

□ 11月 15日(日) 午後2時

月施餓鬼・鬼子母神祈祷会

- 登録の靈位を経木塔婆に書写し、施餓鬼供養いたします。
- 祥月命日や年回忌・縁のある先祖に特別施餓鬼供養します。
※なるべく早くご連絡下さいと幸甚です
- 鬼子母神さまを開帳し、ご祈祷いたします。祈願を受け付けます。
- 持ち歩き用 方除け守授与。
- 相談室にて相談・お調べ、いたします。(相談整理番号をお取り下さい)
- 妙法水を持参ください。

□月例 唱題行・法話会・・22日(日) 午前7時

佛さまの前にて、自分と向き合う時間／瞑想の時間です

忙しい中、朝の本堂で一旦足を止めて自らを見つめ返しましょう

- 毎週日曜日午前7時 日曜朝参り会 ※8日住職不在

今月の縁日

11/1・17 天赦日 11/5～16 八せん(樹木伐採禁止)

11/11 小松原法難 (大聖人の念佛者らから襲撃される。聖人額に傷と腕骨折)

11/17 甲子(大黒さまの縁日) 4